

【重要】本情報は2月1日(木)14:00(ひる2:00)解禁です

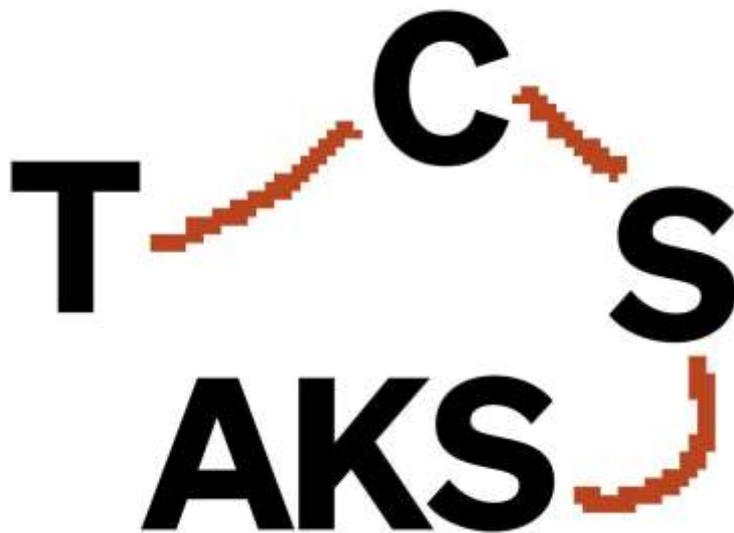
3月14日(木)から赤坂を含む都内10エリアで開催

「TOKYO CREATIVE SALON 2024」

TBSが、世界的デザインオフィス nendo

熊川哲也率いる K-BALLET TOKYO

ドレスデザイナー・TOMO KOIZUMI とともに赤坂を盛り上げる



TBSは、3月14日(木)から開催される「TOKYO CREATIVE SALON 2024」に参加することが決定しました。

「TOKYO CREATIVE SALON」は、誰でも参加できるファッション&デザインウィークとして2020年から開催。「東京を世界一のクリエイティブシティにする」というビジョンのもと、東京を代表するエリアが共創し、桜の季節に実施されています。

2024年はこれまでの日本橋、丸の内、銀座、渋谷、原宿、羽田の6エリアに加え、有楽町、六本木、新宿、赤坂の4エリアが参加、合計10エリアで実施することが決定しました。

TBSは、赤坂エリアでのファッション及びデザインイベントを、赤坂の企業や地域とともに実施していきます。

3月24日(日)には、世界的バレエダンサー・熊川哲也が率いるK-BALLET TOKYOと、世界で注目を集める気鋭のドレスデザイナー・TOMO KOIZUMIのコラボレーション作品を初披露するイベント「La Fête」を、TBS赤坂BLITZスタジオで開催します。

また、3月15日（金）から3月24日（日）までは、赤坂に拠点を構える世界的に活躍するデザインオフィスnendoがプロデュースしデザインした、「ヤワラカサカ」が赤坂サカス広場に登場します。
そのほかのイベントについても、今後発表予定です。

■ 「La Fête」 概要

世界的バレエダンサー・熊川哲也が率いるK-BALLET TOKYOと、世界で注目を集める気鋭のドレスデザイナー・TOMO KOIZUMIのコラボレーション作品を初披露。

テーマは「喜び」。フランス語で祝祭を意味する「La Fête」をタイトルに冠し、圧倒的な身体性で踊りを紡ぐダンサーと色彩豊かでダイナミックな衣裳が融合した、美しくも楽しい世界を華やかにお贈りします。

開催日：2024年3月24日（日）

開催場所：TBS赤坂BLITZスタジオ



©K-BALLET TOKYO

<K-BALLET TOKYO>

英国ロイヤル・バレエ団のプリンシパルとして世界の頂点を極めた熊川哲也が、自ら芸術監督を務めるK-BALLET COMPANYとして1999年創立。2024年の創立25周年を迎える記念シーズンを機に2023年9月、K-BALLET TOKYOへ名称変更。

レパートリーは、熊川版として古典を再構築した「眠れる森の美女」「シンデレラ」「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「コッペリア」「海賊」など12作品に加え、海外著名振付家の作品や、現代振付家の新作も次々と上演している。台本から手がけた完全オリジナルバレエである「クレオパトラ」（第59回毎日芸術賞特別賞）や「カルミナ・ブラーナ」「クラリモンド～死霊の恋～」全編、オペラのバレエ化に成功した「蝶々夫人」「カルメン」といったオリジナル全幕バレエ作品のコンスタントな発表は、世界的にも類を見ない規模とスピードでの創作活動であり、高い注目を集めている。2012年には熊川哲也がBunkamuraオーチャードホールの初代芸術監督に就任。25周年の節目を迎え、バレエ芸術のさらなる発展に尽力し、世界的文化価値を継承するプロフェッショナルカンパニーとして、今ますますの進化を遂げている。

<TOMO KOIZUMI>

2011年、千葉大学在学中に自身のブランドを立ち上げ、日本を中心に歌手や広告の衣装デザインを手がける。2019年、初となるファッションショーをニューヨークで開催。同年、毎日ファッション大賞選考委員特別賞受賞、BoF500選出。2020年、LVMHプライズ優勝者の1人に選ばれる。2021年、東京オリンピック開会式にて国歌斉唱の衣装を担当。同年、毎日ファッション大賞を受賞。

2023年、イタリアのブランドDolce & Gabbanaの支援によりミラノ・ファッション・ウィークにてコレクション発表。

小泉から生み出される作品は、大胆にフリルをあしらった独特のボリューム感や色使いが特徴的。顧客にはLady Gaga、Sam Smith、Björkなど世界的セレブリティをかかえている。

■「ヤワラカサカ」概要

「ヤワラカサカ」は、親しみやすい広場がなかった赤坂において、デザインオフィスnendoによってデザインされた特別な広場です。赤坂のルーツに触れながら、大人も子どもも楽しめる広場として、自由にエネルギーを発散できる遊び心ある空間が誕生しました。空間に触れて戯れることで、赤坂の歴史や特徴が感じられます。

コンセプト：

赤坂の地名の由来や起伏に富んだ地形を、赤いクッションが編み込まれたオブジェで表現しました。「柔らか」「赤」「坂」の3つの要素から名付けられた空間は、昼間はくつろいだり登ったりして楽しめる遊具になり、夜は照明の灯る心地よい交流の場になります。人と人を結び合わせたクッションは、会期後には結び直してチェアへとアップサイクルされるなど、多様な価値観を「結ぶ」ような存在となることを願ったインスタレーションです。

開催日：2024年3月15日（金）～3月24日（日）

開催時間：10:00～21:00

開催場所：赤坂サカス広場



<デザインオフィスnendo（代表 佐藤オオキ）>

2002年に設立されたデザインオフィス。東京とミラノに拠点を持ち、建築、インテリア、プロダクト、グラフィックと多岐にわたるデザインを手掛け、世界的なデザイン賞の数々を受賞。

主要な作品は、ニューヨーク近代美術館（米）、ポンピドゥーセンター（仏）、V&A（英）など、世界中の美術館などに収蔵されている。TOKYO2020の聖火台デザインを担当。

現在は今年運行を開始する予定のフランス高速鉄道TGV新型車両のデザインに取り組むほか、2025年開催予定の大阪・関西万博日本館総合プロデューサー / デザイナーを務める。

<https://www.nendo.jp/>

【重要】 本情報は2月1日(木)14:00(ひる2:00)解禁です

お問い合わせ：TBSホールディングス 赤坂エンタテインメント・シティ事業局

川鍋昌彦 E-mail：kawanabe.masahiko@tbs.co.jp

増田隼人 E-mail：masuda.hayato@tbs.co.jp

TBSホールディングス 総合プロモーションセンター

松原貴明 E-mail：matsubara.takaaki@tbs.co.jp

中森卓也 E-mail：nakamori.takuya@tbs.co.jp

崔 弘杓 E-mail：choi.hongpyo@tbs.co.jp
